

講座だより

第4号

9月9日（土）に静岡市葵区にある「静岡市高山市民の森・森の恵」にて第4回目の養成講座を実施しました。当日は高山市民の森の豊かな森林環境を活かし、講師による森林環境教育プログラムを実際に体験することを中心に行いました。講座の最後は、講師によるプログラムを振り返りながら、受講者同士で気づきや学びを分かち合いました。



【プログラムを担当した講師の坂川実基氏】



【プログラムを楽しむ受講者の様子】

午前中は公益財団法人キープ協会の坂川実基氏が行う森林環境教育プログラムの体験を行いました。最初に安全管理の説明があり、次に楽しい準備体操をしてから森の中へ入りました。森の中では、グループで取り組むゲーム、身近な文房具を使った自然観察等を行いました。それぞれのプログラムに、森林や生きものに自然と目が向くような工夫が盛り込まれており、受講者はより具体的な森林環境教育プログラムについて学ぶことができました。



【室内プログラムを担当した福島計一氏】



【室内プログラムの様子】

午後は全国で木育インストラクターの育成で活躍をされている共育工房IPPOの福島計一氏の室内プログラムを体験しました。手の中に入る小さな木片から、その場では見ることができない実際の森林や森と人の暮らしの繋がりについて感じることができる内容でした。最後に2人の講師のプログラムの体験をふりかえり、より伝えるために配慮をしていた点や工夫をしていた点について受講者同士で話し合いを行い、新たな気づきを分かち合いました。

《発行元》

静岡県暮らし・環境部環境局環境ふれあい課 緑化班

電話:054-221-2849 Eメール:fureai@pref.shizuoka.lg.jp